

目標に向かってチャレンジ！

平成26年度^{えがお}愛顔のえひめ特別支援学校



技能検定



清掃



机拭き・自在ぼうき
水拭きモップ・ダスタークロス
掃除機・事務所清掃

接客



喫茶サービス

販売実務



商品化

～技能検定の意義～

- ☆ 技能検定への取組を通じて、障害のある生徒の社会参加・自立につながる力の育成を目指します。
- ☆ 日頃の学習の成果を発揮し、外部専門家からの客観的な評価による認定を受けることで、自信を高めます。
- ☆ 目標をもってチャレンジすることが、将来、自分の役割を果たしながら社会の中で自分らしい生き方をしていこうとする意欲につながります。

開催予定

第2回 12月25日(木)

9:30～15:30(予定)

場所: 愛媛県武道館

わたしたちの力
とやる気を見て
ください。



技能検定のテキスト(手順表・解説・評価表)は、
特別支援教育課のホームページに掲載しています。

問合せ先

愛媛県教育委員会 特別支援教育課

松山市一番町4丁目4番地2

TEL 089-912-2967

8月1日(金) 第1回愛顔のえひめ特別支援学校技能検定を開催しました

県内の特別支援学校の生徒が一堂に会し、清掃サービス部門4種目（机拭き、自在ぼうき、水拭きモップ、ダスタークロス）、接客サービス部門1種目（喫茶サービス）、販売実務サービス部門1種目（商品化）の3部門6種目に延べ73名の生徒が挑戦しました。

張りつめた空気の中、県武道館副道場に設置した8つのコートで、一斉に検定をスタート。生徒は、緊張しながらも、日頃の努力の成果を発揮しながら、目標達成に向け真剣に検定に取り組んでいました。検定では、各コート2名ずつの企業関係者による厳正な審査が行われました。



受検者の感想

もっと技を磨きたい。

最後まで頑張ることの大切さを知った。

本番では緊張をしてミスをしてしまい、笑顔で接客するのは大変だと思った。

次は1級をとれるようにがんばりたい。

いろいろなことにチャレンジする楽しさを知った。

就職活動をする上で自信が持てた。

教員の感想

○企業側の厳しい目線を知る機会になった。

○一生懸命努力したこと、緊張感の中で検定を受けたこと、結果を受けて達成感を味わったり残念な思いをしたりしたこと、いずれも生徒の心を育てるよい体験となった。

○就職に向けて、心構えや自信がついた。

保護者の感想

○自覚をもって頑張っている姿がよかった。

○学校での作業に対して、興味が出て熱心に取り組むようになった。清掃などお手伝いもよくするようになった

○自信がつき、可能性が広がり、前向きになった気がする。

○目標を決めて取り組み、結果を出すことの喜びや達成感を体験できた。

○社会に広く知ってもらい、採用に活用してもらいたい。

種目 \ 級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	級外	計
机拭き	9	3	1		1	1						15
自在ぼうき	1	3	4	4		1						13
ダスタークロス	1	2	2	3	2							10
水拭きモップ		1	2	4	2	1		1				11
喫茶サービス		4	1	1	4	1						11
商品化	1	3	1	2	2	1					3※	13
計	12	16	11	14	11	5		1			3	73

※ 商品化については、生鮮食品を扱うことから身だしなみを重視し、身だしなみの評価項目が不合格の場合は、級を認定しないこととしている。

<審査員(企業関係者)の声>



第1回目の技能検定でしたが、目標を持って取り組まれた成果が出て、高いレベルでした。清掃会社に就職するしないにかかわらず、身につけた技能や挑戦する気持ちは、就職する時の自信となりますし、企業側も採用を選考する際の一つの材料となると思います。

一般社団法人愛媛ビルメンテナンス協会 副会長 八石 昌明 氏

生徒の皆さんの技能習得に対する姿勢に感心しました。よく練習されていました。第1回目の技能検定であと少しだったところを努力すれば、普通にお店で接客ができるくらいの力がつくと思います。

たくさんの企業の方に特別支援学校の生徒の皆さんの生き生きとした姿を見てほしいと思います。

愛媛県喫茶業生活衛生同業組合 理事長 渡邊 博幸 氏



現場では、技能検定を通じて身につけた技能を応用する場面が多くあります。その時に役に立つのが、技能検定に向けて取り組んだ努力する姿勢です。日頃から何かに努力して取り組もうとする姿勢は、社会に出て大きく役立つと思います。

日本チェーンストア協会四国支部〔株式会社フジ 人事総務部人事課人事係長〕 津吉 将人 氏



<1級認定者>

8月20日(水)、愛媛県庁にて認定証授与式を行い、1級に認定された12名の受検者(うち1名欠席)一人一人に、教育長より認定証が授与されました。

就職する自信をつけるために、1級を目標にして技能検定に参加しました。正確に作業することや元気のよい返事に気がつきました。目標をもってチャレンジした経験を生かして自信をもって社会に貢献できる社会人になりたいです。

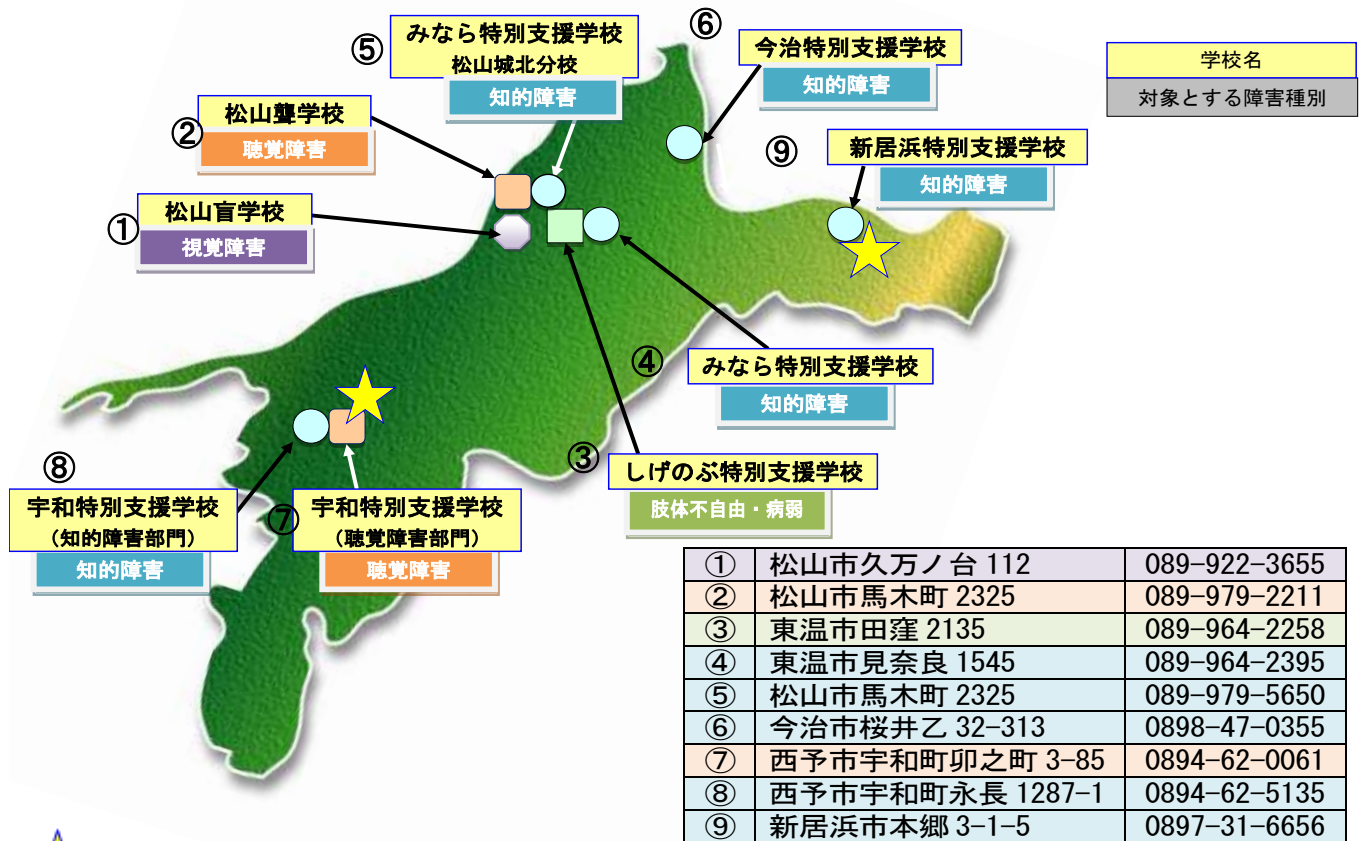
みなら特別支援学校 高橋萌さん



	部門	種 目	学校名	学年	氏 名
1	清掃	机拭き	愛媛大学教育学部附属特別支援学校	高1	さきき あつし 佐々木 敦司
2	清掃	机拭き	県立新居浜特別支援学校	高1	すぎた しやうと 杉田 修斗
3	清掃	机拭き	県立みなら特別支援学校	高3	たかはし ほじめ 高橋 萌
4	清掃	机拭き	県立今治特別支援学校	高1	ひがき けんた 檜垣 健人
5	清掃	机拭き	県立みなら特別支援学校松山城北分校	高1	ふくおか めい 福岡 芽衣
6	清掃	机拭き	県立新居浜特別支援学校	高1	ふじた かんた 藤田 貴太
7	清掃	机拭き	県立宇和特別支援学校	高1	ふじわら まさや 藤原 雅哉
8	清掃	机拭き	県立宇和特別支援学校	高2	むらかみ ちか 村上 千彰
9	清掃	机拭き	県立新居浜特別支援学校	高1	もり や 守屋 修羅
10	清掃	自在ぼうき	県立今治特別支援学校	高2	しろいし みなこ 白石 美奈子
11	清掃	ダスタークロス	県立みなら特別支援学校松山城北分校	高3	おおほり けんいち 大堀 賢一
12	販売実務	商品化	県立しげのぶ特別支援学校	高3	いでうら あずさ 井手内 あずさ

※ 部門順、種目順、同種目内五十音順

愛媛県の県立特別支援学校



平成 27 年 4 月 肢体不自由特別支援学校を新居浜市と西予市に開設します。

～職場(現場)実習に ご協力をお願いします～

現場実習では、実際の職場で働くことを経験する中で、職場のルールや人間関係の大切さ、自分の役割に責任をもって最後までやり遂げることの重要性など職業生活を送るために必要な事柄を学びます。また、社会の中で働く充実感や感謝される喜びを味わうことで、自分から仕事に取り組む意欲を高めるよい機会となっています。さらに、実習で学んだことが、その後の学習や生活に生かされ、進路選択や進路決定に大いに役立ちます。

各特別支援学校の高等部では、年に 1～2 回（6 月及び 10 月～11 月頃）、3 日～3 週間程度、様々な事業所にご協力をいただき、現場実習を実施しています。現場実習の意義をご理解いただき、学校生活で培った力や一人一人の可能性を試す機会をご提供いただきますようお願いいたします。

- 就業時間や仕事内容は、事業所の規則に準じます。
- 労働に対する報酬などは必要ありません。
- 生徒の実習は、学校や保護者が協力して支援します。
- 実習中は、教員が巡回指導または引率指導を行います。
- 実習中のけが等は、日本スポーツ振興センターの保険が適用されます。



問合せ先

愛媛県教育委員会 特別支援教育課
松山市一番町 4 丁目 4 番地 2 TEL 0 8 9 - 9 1 2 - 2 9 6 7

